

地域コミュニティ組織部門

優秀賞

松原なぎさ校区コミュニティ協議会

始良市

団体の紹介・活動の目的

松原なぎさ校区は、新興住宅地にあり、3,610世帯、8,509人（令和3年5月1日現在）が住んでいます。平成26年に設立準備委員会を立ち上げ、平成27年に松原なぎさ校区コミュニティ協議会を設立。「人の和で 明るく住みよい 伸び行く“なぎさ”」をスローガンに掲げ、住民のみなさんが安心して暮らせるまちを目指し活動しています。

当協議会では、地区住民が自ら考え、自ら行動し、自ら解決することを目標に、住みよい地域社会を作るため、まちづくりの推進や住民の生活充実のための活動、公共施設の維持管理などに取り組んでいます。

また、地域における諸問題の把握や問題解決に向けた具体的活動に、地域が一体となって取り組めるよう、幅広い活動を実施しています。

活動の内容

令和3年度に策定した「校区まちづくりプラン」に基づき、各種事業を実施。NPO法人Lかごしまと協働し、子どもたちの学習支援「なぎさ未来塾」や地域食堂「わいわい食堂」の運営に、地区住民も協力して取り組んでいます。

また、認知症見守り模擬訓練等を実施し、地域住民がサポーターになることで高齢者やその家族を見守り、支援する体制を構築しています。

その他、歴史と文化をつなぐ事業として、他校区と連携・交流した活動を新たに実施するなど、子どもから高齢者までみんなにやさしい地域づくりを行っています。

連携・協力している団体など

松原上自治会、松原下自治会、あさひ団地自治会、塩入団地自治会、NPO法人Lかごしま、NPO法人あぐり倶楽部始良松原、株式会社JOY WellBe Club、医療法人玉昌会、社会福祉法人建昌福祉会、帖佐校区コミュニティ協議会、松原なぎさ小学校



なぎさ未来塾・わいわい食堂（平成29年2月開始）

元教員の方々が中心となって、子どもたちに勉強を教えています。また、地域の方の協力のもとで運営する「わいわい食堂」は、現在はお弁当配布により実施しています。（毎月第1・3土曜日開催）



帖佐八幡神社浜下り（令和4年11月開始）

帖佐校区コミュニティ協議会と連携協定を結び、建昌踏切でお出迎えをし、御門神社までの道のりを陣羽織等の衣装を着用し、武者巡行に参加しました。（市企画提案型助成事業）



松原なぎさがおおすみくん家へ行く（令和元年7月開始）

大隅青少年自然の家での1泊2日の体験活動。ゴムボート体験やキャンプファイヤーなどの体験を通じて、自然の大切さや偉大さ、友達の大切さや協調性を学びます。



松原なぎさ市・松原演芸会（平成28年12月開始）

当協議会のメイン事業として、青少年育成を目的に、「愛される・楽しい・元気の出る市」を目指して開催。収益金は、なぎさ未来塾・わいわい食堂の運営に活用しています。